

地上式メータボックス  
13、20、25

仕 様 書

淡路広域水道企業団

本仕様書は、淡路広域水道企業団管内で使用する地上式メータボックスについて規定する。

## 1. メータボックス

淡路広域水道企業団管内で使用する地上式メータボックスについては、1型又は2型タイプを使用すること。

表 1

呼び径	1 型	2 型
13	○	○
20	○	—
25	○	—

## 2. 性能

器具の性能は、表 2 による。尚、試験方法については、JWWA B 108 および JIS S 3200 に準拠すること。

表 2 器具の性能

項目	性 能		試験方法	
耐圧性能	耐圧部に変形、破損、漏水、その他の異常があつてはならない。		水圧 1.75MPa×1 分間保持。 (JIS S 3200-1 による)	
止水性能	シート漏れ、その他の異常があつてはならない。		水圧 0.75MPa×30 秒間保持。 (JWWA B 108 に準拠)	
逆流防止性能	弁座漏れ、その他の異常があつてはならない。		逆止水圧 3kPa および 1.5MPa。 それぞれ 1 分間保持。 (JIS S 3200-4 による)	
耐久性能	栓の開閉操作 500 回後、止水性能を満たしていなければならない。		JWWA B 108 に準拠。	
	逆止弁は 10 万回の開閉動作を行った後、逆流防止性能を満たしていなければならない。		JIS S 3200-6 による。	
浸出性能	共通項目	濁度	2 度以下	JIS S 3200-7 に規定される試験方法による。
		色度	5 度以下	
		臭気	異常でないこと	
		味	異常でないこと	
	選択項目	平成 9 年厚生省令第 14 号（最終改正：平成 16 年厚生労働省令第 6 号）に適合のこと。		

## 3. 構造・形状

ボックスは、上部/下部ケース、蓋、立上管、固定板にて構成していること。

ボックスは、止水栓、逆止弁、伸縮管等をボックス内にユニット化していること。

### 1) 止水栓

- ①ボール止水栓は開閉防止機構を備えていること。
- ②開閉は、90° とし、右回しで閉、左回しで開とする。
- ③ボール止水栓のハンドルは、閉状態で外れる構造とする。

### 2) 逆止弁

- ①逆止弁は、ばね式のカートリッジ逆止弁とする。
- ②逆止弁の交換は、逆止弁押さえを外すことによりカートリッジの交換が行える構造とすること。

### 3) 伸縮管

①伸縮管のメータ側には、メータをバンド封印するため用のφ5穴を3ヶ所設けること。

4) ボックス

- ① 上部/下部ケースは脱着可能な構造とし、メータ交換が容易な構造とする。
- ② 蓋は開閉可能な構造とし、メータ検針、バルブ開閉が容易な構造とする。
- ③ ボックスは、水道メータの逆取付が防止出来る構造になっていること。
- ④ 上部/下部ケース及び立上管には凍結防止の保温材を装着すること。

4. 外観

①器具の外観

器具の外観は、ひび、著しい傷、その他使用上有害な欠点がないこと。

5. 材料

器具の各部の材料は、通常の使用および施工に充分耐えるだけの強度および耐久性を有し、かつ、水質に悪影響をおよぼさないこと。

6. 検査

器具の検査は、次の項目について行い、その成績が各規定に適合しなければならない。

- (1) 耐圧検査
- (2) 止水検査
- (3) 逆止検査
- (4) 寸法検査
- (5) 外観検査
- (6) 材料検査
- (7) 表示検査

7. 表示

器具の表示は、次の事項を容易に消えない方法で表示すること。

- (1) ボックス表面：水マーク、メータ口径、流れ方向、止水栓、量水器又は水道メータ
- (2) ボックス内面：製造業者名又はその略号